

令和6年度 球磨川水系水防災意識社会再構築会議を開催！

平成27年9月関東・東北豪雨による水害を踏まえ国土交通省が提起した「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づき、平成28年6月に流域の市町村長等を委員とした「球磨川水系水防災意識社会再構築会議」を設置し、同年8月に「球磨川流域の減災に係る取組方針」を策定しました。

球磨川流域では、球磨川水防連絡会・球磨川水系水防災意識社会再構築会議と合同で開催し、「出水期に備える球磨川流域連絡会議」として防災を担当する関係者により情報共有を行いました。

出水期に備える球磨川流域連絡会議

(議事要旨)

- ・令和6年度の気象概況や線状降水帯に関する情報について説明を行い、気象に関する情報を共有しました。
- ・昨年(令和5年度)の出水状況について説明を行い、当時の降雨、及び水位の状況に関する情報を共有しました。
- ・水位予測を用いた洪水予報、危険箇所やCCTVカメラ設置箇所、重要水防箇所、川の防災情報に関する説明を行い、水災害に関する情報を共有しました。
- ・取組方針について確認し、了承をいただきました。
- ・出水期までの取組状況について関係機関より説明し、参加者間で情報共有を行いました。

この会議を踏まえ、球磨川流域の関係機関で連携して出水期に備えます。

[問合せ先]

国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所 流域治水課
〒866-0831 八代市萩原町1丁目708-2 電話0965-32-4135

八代河川国道事務所流域治水課長 挨拶

球磨川は令和2年7月豪雨により甚大な被害が発生し、委員会等を含めたソフトに対する課題の抽出を行い、防災・減災に向けて様々な対策を進めてきました。また、住民の避難行動につながる基面となれるよう情報提供等のソフト対策を皆さんの協力を頂きながらそれぞれ推進していくことを確認させて頂いております。

現在、流域治水プロジェクトを進めており、流域治水・防災減災が主流となる社会を目指し、皆様に協力していきたい。



向田課長

取組内容や意見等の概要

- ・防災意識向上の為の出前講座、防災展の実施
- ・河川、防災情報の発信(HP、アプリ、防災ラジオ、防災マップ、SNS等の活用)
- ・住民参加型訓練の実施
- ・防災士育成支援
- ・地区防災計画作成の支援
- ・防災備蓄倉庫、防災トイレの整備
- ・避難所の機能強化
- ・ハザードマップ作成、及び配布
- ・実績浸水深の標識設置

日時:令和6年5月29日(水)13:00~15:00
場所:人吉東西コミュニティーセンター